

## 平成18年度補助金等概要報告書

公益法人名	社団法人中央畜産会		
(1)年間収入（総収入－前期繰越金）		14,690,984千円(A)	
(2)補助金等の交付実績額			
名 称	補助金・委託費の別	交付官庁	金 額
農業競争力強化対策事業推進費補助金	補助金	農林水産省	262,440千円
広域連携産地競争力強化支援事業推進費補助金	補助金	農林水産省	17,332千円
合 計			279,772千円(B)
(3)補助金等の年収比率		1.9%(B/A)	

平成18年度補助金等支出明細書

1. 補助金等の名称	農業競争力強化対策事業推進費補助金	
2. 事業の目的及び内容		
(1) 目的	①利用可能な食品製造副産物等を飼料化するとともに、食品リサイクルの推進により飼料自給率の向上を図る。 ②畜産経営技術の高度化に対する支援指導及び畜産情報ネットワーク等の円滑な推進を図る。 ③家畜改良増殖法に基づく、家畜改良増殖目標に則した家畜の改良増殖の推進を図る。	
(2) 具体的な内容	①エコフィード(食品残さ利用飼料)の利用促進を図るため、学識経験者等で構成する企画検討委員会を開催、普及啓発資料の作成及び食品残さ排出実態調査や利用意向調査を実施するとともにエコフィードの安全性を確保するため認証制度協議会を開催し、エコフィード認証事業実施要綱を作成。また、エコフィードに対する理解の醸成のため東・西日本シンポジウム等を開催。 ②畜産経営技術の高度化に対する支援指導の円滑な推進を図るため、指導手法等の検討、指導用資料の作成、経営分析システムの開発等を行う。併せて、畜産情報ネットワークの円滑な推進を図るための検討、情報提供用機器の整備等を行う。 ③優良な家畜の生産振興を図るため、肉用牛繁殖雌牛の生産利用技術の向上等について、協議、検討を行う。	
3. 交付先の公益法人の名称	社団法人中央畜産会	
4. 交付実績額		262,440千円(A)
5. 補助金等における管理費		
(1) 人件費		2,475千円
(2) 一般管理費		千円
(3) その他の管理費		
	内 容	金 額
		千円
	合 計	千円
	合 計	2,475千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再補助等されている者に関する支出		
	支出内容	支出先
	食品残さ排出・利用意向調査	中央団体(2団体)
	飼料化マニュアルの作成	中央団体(1団体)
	普及用リーフレットの作成	中央団体(1団体)
	シミュレーション診断・指導データ提供	中央団体(5団体)
	地域生産情報交流推進	道府県団体(7県)
	畜舎等建築部材の構造強度等調査・実験	大学(3大学)
	先進事例調査	中央団体(1団体)
	合 計	51,311千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支出内容	支出先
	旅費	委員等
	諸謝金	委員等
	会議費	会議場
	印刷製本費	印刷会社
	消耗品費	文具店等
	通信運搬費	通信会社、郵便局等
	賃借料	リース会社等
	賃金	臨時職員
	役務費(調査取りまとめ含む)	システム会社、道府県団体等
	合 計	208,654千円
7. その他		
	内 容	金 額
		千円
	合 計	千円
8. 再補助等の割合		19.6%(B/A)

平成18年度補助金等支出明細書

1. 補助金等の名称	広域連携産地競争力強化支援事業推進費補助金	
2. 事業の目的及び内容		
(1) 目的	<p>(ア)IT等を活用した超効率的な家畜の飼養管理について 搾乳ロボット、哺乳・哺育ロボットなど、IT等を活用した飼養管理や、それら複数の新装備を組み合わせる飼養管理をする経営体と従来型の経営体とを調査し、比較検討をして課題を明らかにするとともに、これをもって報告会を開催し、あらたな展開の検討を行う。</p> <p>(イ)担い手等の生産力の強化による産地作りのための新たな対応方策について 畜産部門の特性を踏まえた、肥育牛等の動産を担保とした融資等新たな資金調達方法とその適切かつ有効な活用のための調査・検討を行い、各手法の課題整理と適切な利用に向けた条件整備を行う。</p>	
(2) 具体的な内容	<p>(ア)IT等を活用した超効率的な家畜の飼養管理について 1. 経営体の抽出・事前調査・確認(17事例) 2. 実証確認調査(1回) 3. 実態調査(1回) 4. 検討委員会の開催(1回) 5. 技術専門委員会の開催(1回)</p> <p>(イ)担い手等の生産力の強化による産地作りのための新たな対応方策について 1. 利用の実態及びニーズの調査・把握 ・アンケート調査の実施(回収627農家、32金融機関) ・国内現地調査の実施(北海道、岩手、宮城、群馬、熊本、鹿児島) ・米国におけるABLの実施状況等について現地調査の実施 2. 適切かつ有効な新たな資金調達方法の検討 ・検討委員会の開催(2回)、検討部会の開催(4回)、作業部会の開催(5回) 3. 利用の現状と課題解決に向けた条件整備についての取りまとめ結果の印刷配布</p>	
3. 交付先の公益法人の名称	社団法人中央畜産会	
4. 交付実績額	17,332千円(A)	
5. 補助金等における管理費		
(1) 人件費	2,980千円	
(2) 一般管理費	千円	
(3) その他の管理費		
	内 容	金 額
		千円
	合 計	千円
	合 計	2,980千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再補助等されている者に関する支出		
	支出内容	支出先
		金 額
		千円
	合 計	0千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支出内容	支出先
		金 額
	消耗品費	文具具店等
		206千円
	旅費	検討委員、現地調査員等
		6,420千円
	謝金	検討委員等
		3,428千円
	役務費(調査結果取りまとめ等)	県団体等
		2,460千円
	賃借料(現地車両借上料)	旅行会社
		847千円
	会議費	会議場等
		230千円
	印刷製本費	印刷会社
		330千円
	通信運搬費	通信会社、郵便局等
		431千円
	合 計	14,352千円
7. その他		
	内 容	金 額
		千円
	合 計	千円
8. 再補助等の割合	0.0%(B/A)	